

コーポレート

エッジ AI とセンサフュージョンで先進的な産業機械の最適化を実現する AI 新会社「TDK SensEI Pte. Ltd.」を設立

- 新会社 TDK SensEI Pte. Ltd.（以下“TDK SensEI”）を設立。
- TDK SensEI（sensor edge intelligence）は、TDK のノウハウ、プラットフォーム、関連する技術を統合して行く。
- 起業家・経営幹部として人工知能（AI）/ディープテック分野におけるチーム開発、製品開発、市場開拓の実績を持つ Sandeep Pandya を社外から招き、CEO に任用。

2024 年 7 月 30 日

TDK 株式会社（社長：齋藤 昇）は、需要拡大が期待されるエッジ領域の人工知能（AI）を搭載したセンサフュージョンに対応するため、新会社 TDK SensEI を設立しました。TDK SensEI という社名は「Sensor Edge Intelligence」（センサ・エッジ・インテリジェンス）に由来しており、機械と生産の最適化へ広がりつつあるインダストリー4.0 ソリューション分野に注力します。TDK の資本により設立される TDK SensEI は、シンガポールに本社を置くグローバル組織として、サステナブルな未来に向けて社会の Transformation を加速させます。

TDK SensEI は、85 年を超える TDK の磁性・電子材料の製品化の経験をベースに、TDK のノウハウと製品ソリューション（センサ、電池、および受動部品）の技術を統合したインダストリー4.0 のソリューションを生み出していきます。新規および既存の TDK のソフトウェア/エッジ AI と、TDK のハードウェアソリューション（モーション、磁気、マイク、電流、温度、電池/エナジーハーベスティング向けのセンサソリューション）を連携させたプラットフォームとして、製造業、重工業、および再生可能エネルギー市場を主なターゲット市場とします。

TDK SensEI の CEO である Sandeep Pandya は起業家精神にあふれた C レベルのリーダーであり、技術や業界の枠を超えてチームの開発や製品開発、さらに新市場の開拓まで成功した実績があります。近年は、人工知能（AI）/ディープテックを基盤としたアーリーステージベンチャーの立ち上げに注力し、現在は複数のアーリーステージベンチャーおよび非営利団体の役員を務めています。ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院で MBA、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校でコンピューターサイエンスの学士号と修士号を取得しています。

Sandeep Pandya は、「産業の運営には、複数のセンサと AI テクノロジーをエッジで融合させた完全統合型プラットフォームが生産稼働率の維持に不可欠になりつつあります。インダストリー4.0 は、これらのソリューションのビジネスをリードする企業が実現できるでしょう。だからこそ、私はこの新会社を率いて成長させることに情熱を持っています。」と述べています。

TDK 株式会社の社長である齋藤昇は、次のように述べています。「多くの会社が製造装置からのリアルタイム・データストリーム処理に苦勞しており、それが生産能力の最適化、最大化を妨げる要因になっています。最近クラウド・サービスに集中していた色んな機能が分散されたローカル・エッジへ移行しています。エッジ・コンピューティング・プラットフォームは、設備のデータを分類し、推論した結果をオペレーション・チームへ提供することで、更なる分析ができるようにしています。私たちは TDK SensEI が、TDK の新たな AI 専門知識を活用して最先端のプラットフォームを生み出すこと、マルチクラス ML 異常検知モデルが簡略化され短時間で導入

できるようにすること、また、長期的には技術の進化と社会の変革を加速化する AI ソリューションを創出すること、その結果として持続可能な未来の実現に貢献できることを確認しています。」

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。（www.tdk.com および www.sensei.tdk.com）

新会社の概要

(1) 会社名	TDK SensEI Pte. Ltd
(2) 本社の拠点	シンガポール
(3) 代表者	Sandeep Pandya（CEO）
(4) 主要な事業の概要	TDK のノウハウとプラットフォーム、技術を組み合わせることにより、人工知能（AI）とセンサフュージョンがエッジで交差する成長市場に注力すること
(5) 出資比率	TDK 株式会社：100%
(6) 設立年月日	2024 年 7 月 8 日

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、スマート社会における電子デバイスソリューションのリーディングカンパニーを目指しています。独自の磁性素材技術をその DNA とし、最先端の技術革新で未来を引き寄せ（Attracting Tomorrow）、社会の変革に貢献してまいります。

当社は各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、自動車、産業電子機器、コンシューマー製品、そして情報通信機器など幅広い分野においてビジネスを展開しています。2024 年 3 月期の売上は約 2 兆 1,030 億円、従業員総数は全世界で約 101,000 人です。

本文および関連する画像は https://www.tdk.com/ja/news_center/press/20240730_01.html からダウンロードできます。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
神野	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6778-1055	TDK.PR@tdk.com